



平成28年3月発行(令和2年2月改訂)

編集発行
兵庫区民まちづくり会議
(事務局:兵庫区役所まちづくり課内)
〒652-8570
神戸市兵庫区荒田町1丁目21番1号
078-511-2111

神戸市広報印刷物登録 令和元年度 第456号 広報印刷物規格 A-1 類



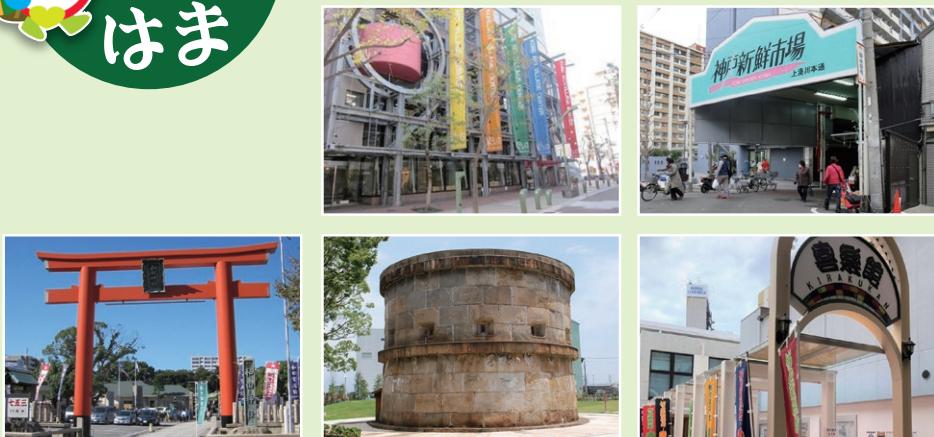
United Nations
Educational, Scientific and
Cultural Organization

City of Design
KOBE

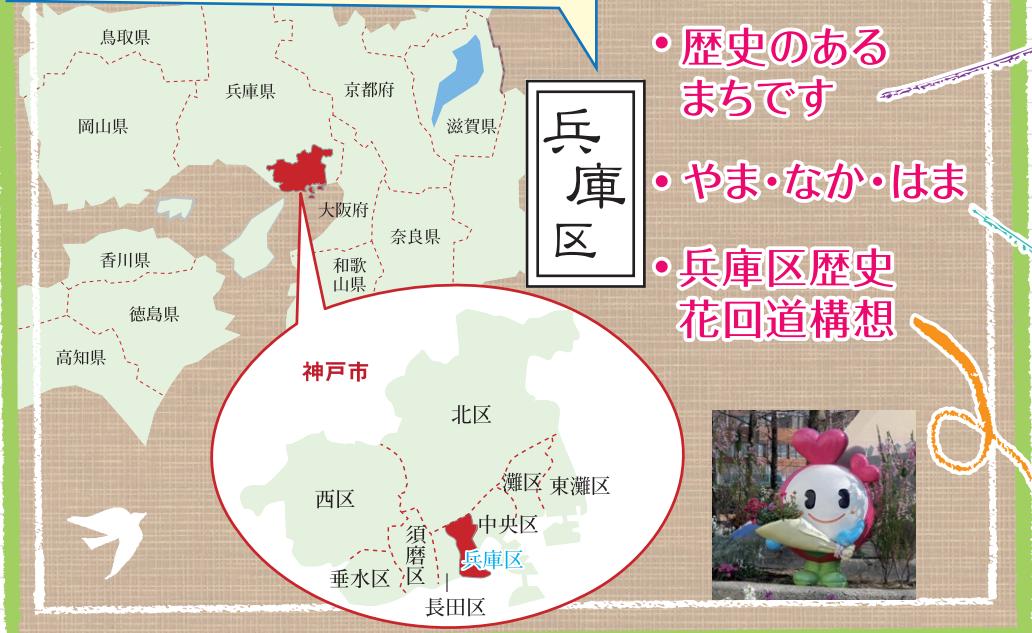
- Member of the UNESCO
Creative Cities Network
since 2008



ハートンと歩こう! ひょうごの道



「ひょうごく」ってどんなとこ?



- 歴史のあるまちです
- やま・なか・はま
- 兵庫区歴史花回道構想



平清盛による福原遷都や湊川の戦いの舞台になるなど幾度も歴史の表舞台に登場し、また現在の神戸港の発展の礎を築いた由緒あるまちです。戦災や震災で失われたものもありますが、区内には名所や史跡、長く語り継がれてきた伝承等多くの歴史的遺産が残されています。

66

兵庫のまちは、南北に広がる地形からいろいろな魅力があります。自然環境に恵まれ散策も楽しめる山麓部分が控えている北部、市場や商店街・娯楽街・公園など賑わいと憩いの場でもある中部、国内最大級の兵庫運河を持ち、重工業地域である南部と、それぞれに特色があります。

66



兵庫区のシンボル・キャラクター「ハートン」です!

平成16年4月に公募によって生まれました。

「やさしさと思いやりのまち 兵庫」をみんなに知ってもらうため、いろいろなイベントに出かけています。
見かけたら、声をかけてくださいね!



性格は? やさしく思いやりがあります

長所は? 頭にハートが生えてくるくらい
愛で溢れています

短所は? 転ぶと一人では起き上がれません

特技は? タップダンス、ムーンウォーク

苦手なことは? 狹い所を通ること

趣味は? 寄席観賞

区内に残る豊かな歴史的遺産をはじめとする区の魅力のネットワーク化を図ることで、みなさんにまちの魅力を知ってもらい、区を活性化しようと策定しました。

この冊子では、「歴史」「自然」「まち」のそれぞれの魅力を紹介しています。これからも、いろいろな形で兵庫区の魅力(ええとこ)をお伝えしていきますので、楽しみにしていてくださいね。

66

—もくじ—

1. ひょうごく「歴史のみち」 … P 4~
2. ひょうごく「自然のみち」 … P33~
3. ひょうごく「まちの魅力」 … P48~

ハートシンと歩こう! ひょうごの道

ひょうご「歴史のみち」

1. 「兵庫津の道」兵庫七福神コース 7~
2. 福原京コース 12~
3. 大輪田泊コース 17~
4. 楠木正成と南北朝の争乱コース 20~
5. 西国街道コース 23~
6. 日本遺産認定! 高田屋嘉兵衛コース 25~
7. 開港コース 29~



ハートンがオススメする



ひょうごく「歴史のみち」

兵庫のまちは、「平清盛による福原遷都」「大輪田泊」「兵庫津」「湊川の戦い」「北前船」など、たびたび歴史の表舞台に登場しています。また現在の神戸港の発展の礎を築いた由緒あるまちです。戦災や震災で失われたものもありますが、区内には名所や史跡、長く語り継がれてきた伝承等多くの歴史的遺産が残されています。

1. 「兵庫津の道」兵庫七福神コース 7~
2. 福原京コース 12~
3. 大輪田泊コース 17~
4. 楠木正成と南北朝の争乱コース 20~
5. 西国街道コース 23~
6. 日本遺産認定!! 高田屋嘉兵衛コース 25~
7. 開港コース 29~



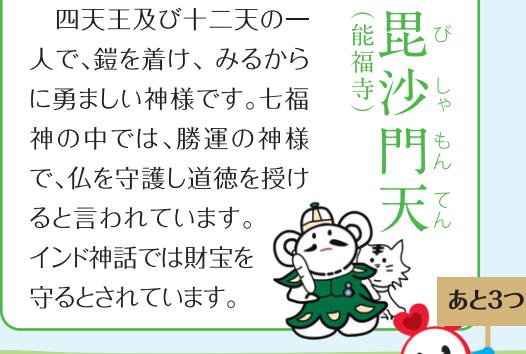
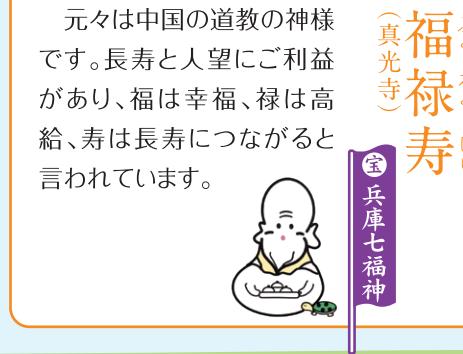
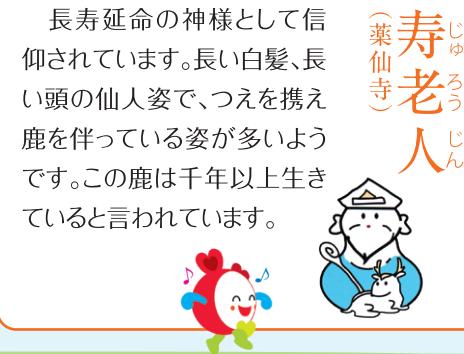
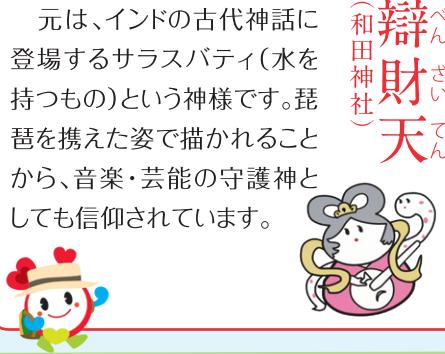
「兵庫津の道」兵庫七福神コース

江戸時代に庶民の間で大ブームとなった七福神めぐり!

福を呼ぶ神様7ヶ所を参拝すると、7つの災難が除かれ、7つの福運が授かると言われています。兵庫七福神は、神社だけではなくお寺にも祀られているのが特徴で、気軽に歩いてまわれる範囲に集まっているのも魅力です。

*「兵庫津の道」は、「兵庫津」を中心とした現在の兵庫区南部地域の史跡を結ぶ散策道で、公募により名付けられた道の愛称です。





あと3つ



和田神社



薬仙寺



真光寺



能福寺

境内には「神田兵右衛門の顕彰碑」、「菱垣廻船問屋が奉納した石灯籠」等があります。また、春祭(春季大祭)には、だんじりを運行、お囃子に合わせて前進させたり、いっきに後退させたり、駆け出したりと大変勇壮です。

清盛七辯天のひとつ「安全辯天」も祀られています。



日本三大仏の一つである兵庫大仏があります。戦時中の金属供出により台座だけが残され、現在見られるのは、平成3(1991)年に再建されたものです。

境内には、神戸事件で切腹した「滝善三郎正信顕彰碑」、「北風正造顕彰碑」、「平相国廟」(平清盛の墓所)、「ジョセフ・ヒコ(浜田彦蔵)が英文で寺の由来を説明した碑」があります。



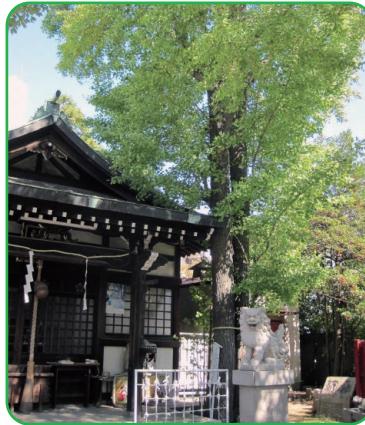
布袋のモデルは、中国唐代に実在した高徳の僧で、幸運・開運をもたらす神様と言われています。生活中必要なものがすべて入っている大きな袋をいつも抱え、喜捨を求め歩いたと言われています。

布袋
(柳原天神社)



右手に釣り竿、左手に鯛を抱える姿から想像できるよう、豊漁をもたらす神様として、また航海安全の神様として港の近くに祀られていきました。港は船の出入りによって栄えるので商売繁盛の神様としても有名になりました。

蛭子
(柳原蛭子神社)



柳原天神社
(やなぎはらてんじんじゃ)



柳原蛭子神社
(やなぎはらひるこじんじゃ)

須磨の綱敷天満宮などとともに、菅原道真ゆかりの神社のひとつです。道真は左遷先である太宰府へ赴く途中、暴風雨を避けるため和田岬に一時上陸したといわれ、その死後、ゆかりの地である兵庫に太宰府安楽寺から分霊をうけて祀ったのがはじまりと伝えられています。境内には、「夫婦いちょう」があり、この木にふれると縁結び、夫婦円満、子宝等に恵まれると言い伝えられています。



元々は「マハーカーラー」というインドの神様で、日本では開運招福・商売繁盛・家内安全の神様として信仰されています。手を持つ「打出の小槌」は財運を分け与えるものとされ、背中には金銀財宝の入った袋を背負っています。

大黒天
(福海寺)



ゴール!



JR兵庫駅



福海寺
(ふくかいじ)

福海寺は足利尊氏が在庵円有に開かせたといわれています。もとは二本松(JR兵庫駅の西)にありましたが、嘉吉の乱で焼失し、現在の位置に移ったと伝えられています。現在では大黒天もお祀りし、毎年1月9~11日には「大黒祭」が催され、向かいの柳原蛭子神社とともに参詣客でにぎわいます。平清盛が好んだ時雨の松があつたと言われていますが、今は碑だけが残されています。



ひょうごの豆知識 清盛七辯天

治承4(1180)年に平清盛によって、兵庫津の発展と住民の繁栄を祈願して、平家一門の氏神として信仰の深い安芸国(広島県)の厳島神社(安芸の宮島)を兵庫に勧請しました。この時、宮島にある七つの海岸にちなみ、兵庫に七つの辯財天をお祀りしています。

花隈厳島神社は、その後移設され、現在は、中央区にあります。



①和田神社
(あんぜんべんてん)



⑦花隈嚴島神社
(けんこうべんてん)



②真光寺
(おんがくべんてん)



⑥氷室神社
(れんあいべんてん)



③済鱗寺
(べんきょうべんてん)



⑤兵庫嚴島神社
(おしゃれべんてん)



④恵林寺
(うんどうべんてん)

福原京コース

平清盛が平安京からこの地に都を遷し、わずか半年でしたが優雅な営みがもたれた福原京。この福原京の中心地であったといわれているのが、平野地域を中心とする一帯です。



地下鉄西神・山手線
大倉山駅

宝地院

荒田八幡
神社

平清盛像
(淨海入道)

平清盛像
(若武者)

祇園遺跡
(展示)

祇園遺跡調査跡
(塞神の松広場)

祇園神社

雪見御所
旧蹟碑

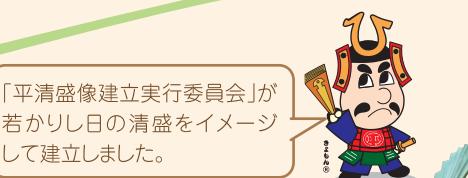
湊山温泉

地下鉄西神・山手線 湊川公園駅

地下鉄西神・山手線 大倉山駅

平清盛のすすめで福原に都を遷し、二位尼時子に抱かれて入水した安徳天皇の菩提を弔うために建立されたと言われています。
※保育園の中にあるため、見学には許可が必要です。

宝地院



「平清盛像建立実行委員会」が
若かりし日の清盛をイメージ
して建立しました。



若武者・平清盛像
(平野交差点の南東角)

淨海入道・平清盛像
(平野商店街の交差点の南側)

荒田八幡神社

神社付近に、平清盛の弟・池大納言頼盛の山荘があつたとされており、治承4(1180)年6月3日の福原遷都の際はその山荘が、安徳天皇の行在所(仮の皇居)となつたと言われています。

境内には、安徳天皇行在所跡の碑と福原遷都八百年記念の碑があります。



二人の清盛

福原遷都を行い、こ
の地で新しい国づくり
を夢見た平清盛。

平野地域の方々に
より、その姿を表し、今
もこの地を見守り続
けています。

沈む夕日を扇で
呼び戻した清盛
の姿を表し、台座
は祇園遺跡から
出土した平安後
期の石材ででき
ています。



さいのかみ

塞神の松広場

塞神の松広場は、平成11(1999)年に地域の「魅力スポット」として整備されました。このあたりは祇園遺跡の発掘調査の中でも重要な発掘が行われ、庭園の池の跡や京都産の瓦や中国製の珍しい焼き物の椀が見つかり、大きな屋敷があつたことが確認されています。



塞神の碑

平成5(1993)年に国道428号線の拡幅工事に伴う発掘調査で、発見されました。現在は第16次発掘調査が終了しており、調査跡を見ることはできませんが、出土品の展示等を見ることができます。



出土品展示

平成23(2011)年に行われた第14次調査で、平家一門の有力

者の邸宅とみられる遺跡物が多数発掘されました。その際出土した土器等が、発掘調査の後に建てられたスーパーのあるビルに展示されています。

展示場所：トーホー平野祇園ビル
観覧時間：平日 9:00～17:00

祇園遺跡

雪御所町は、平清盛の別荘「雪見御所」跡と言われています。湊山小学校建設時の校庭から邸宅の庭石ではないかと思われる大きな石が見つかり、「旧蹟碑」として保存されています。蹟碑の周辺には、祇園遺跡で発掘された平安末期の貴族邸宅の庭園に使われたと思われる玉石が敷き詰められています。

(現在湊山小学校は神戸祇園小学校に統合されています)



雪見御所旧蹟碑



ゴール!



平清盛が経ヶ島築造の際、この神社の裏山で海潮の響きを聞きながら計画を練ったと伝えられています。約90段の階段を上ると、ひょうごのまちが一望できます。



祇園神社



平野のぎおんさん

毎年7月13日～20日の8日間、疫病や水難などの災厄から逃れ、無事厳しい夏を過ごせるよう祈願する夏祭り(祇園まつり)が斎行されます。

「平野のぎおんさん」として親しまれています。



平清盛も入ったかもしれない？湯屋
清盛が好んで入った湯屋がこの辺一帯にあつた
温泉地帯ではないかと言われており、現在も
湊山温泉が現役営業中です。



湊川上温泉

昭和13(1938)年8月に開業。それ以来、炭酸重曹泉の源泉かけ流しで根強い人気があります。温泉に入った後、冷たいフルーツ牛乳をゴクゴクいただくのも楽しみです。

時 間：5:00～23:30 (最終受付は23:00まで)

定休日：毎週水曜日 (祝祭日の水曜日は通常営業)

問合先：078-521-5839

※営業日時はHPを要確認 URL <https://minatoyama-onsen.com/>



まちかどスポット

平野商店街のマスコットキャラクター「きよもん」でござる。特技はサンバで、商店街のおまつりでは、「きよもんサンバ」を踊ってハッスルするござるよ。いつもは平清盛ゆかりの郷「平野」を案内したり、イベントに参加して大好きな平野のPR活動をしているござる。みなさん、ぜひ「平野」のまちにきてくださいな!

ここで
買えます!



マスダヤ酒食品店

問合先: 078-361-1731

- きよもんのからあげ
- きよもんサイダー



平野サービスステーション
TEL: 078-511-7703
(10:00~12:30
13:30~16:00)
定休日: 土日祝



平野商店街

有馬街道入口付近のバス道沿いのT字路に、鮮やかな緑のアーケードが目印の平野商店街が広がっています。「やさしいまち平野」がスローガンの平野商店街。毎月、様々なイベントやセールが行われています。昔からの名店も数多くあり、ここでしか買えないイイ物がたくさんありますよ! 平野サービスステーションで、商店街マップがもらえます。

大輪田泊コース

兵庫の港は「大輪田泊」と呼ばれていた奈良時代から瀬戸内海航路の要港でした。平安時代末には平清盛によって「大輪田泊」の修築、人工島「経ヶ島」の建設が行われ、清盛が推進した日宋貿易の拠点となりました。



地下鉄海岸線
中央市場前駅

来迎寺
(築島寺)

古代大輪田泊
の石標

清盛くん

清盛塚

清盛橋

大輪田橋

新川橋

地下鉄海岸線
中央市場前駅



平清盛が経ヶ島を築造する際、暴風大波のために工事が進みませんでした。そこで海神の怒りをなだめるため、17歳の松王丸が申し出て、進んで人柱になつたと伝えられています。けなげな松王丸の菩提を弔うため、二条天皇の勅命により建立されたといわれているのがこの寺です。境内には、松王丸の供養塔が残されているほか、清盛の寵愛を受けた愛人・妓王と妓女の墓も残されています。



来迎寺（築島寺）

「清盛がいなければ現在の兵庫の発展はなかつた」と、地域の団体が、平清盛を地域のシンボルとしてPRすることを決め、平成17年に清盛像を設置しました。親愛をこめて、「清盛くん」と呼ばれています。



石椋とは石を積上げた防波堤や突堤の基礎などの港湾施設のことです。

古代大輪田泊の石椋

大輪田泊は、奈良時代に行基が構築したと伝えられ、日宋貿易の拠点となりました。この巨石は昭和27(1952)年の新川運河の浚渫工事の際に出土し、平清盛が築いた経ヶ島の遺材ではないかと考えられていました。

ところが、平成15(2003)年にこの石材が発見された近くで、奈良時代後半から平安時代中頃の港湾施設と考えられる遺構と建物の一部が発見されました。これにより、この巨石は古代の石椋の石材であったと推定されます。



清盛塚

十三重の石塔で「弘安9(1286)年2月」の年号が刻まれています。もともとは現在より南西の場所にありましたが、旧神戸市電の道路拡張工事に伴い移転されました。そのときの調査で遺骨は発見されず、墓ではなく供養塔であることが判明しました。兵庫県の重要文化財に指定されています。石塔の隣には柳原義達氏の作になる平清盛像と、琵琶の名手・平經正にちなんだ「琵琶塚」碑があります。

「大輪田橋」は兵庫運河に架かるコンクリート造の3連アーチ橋で、土木学会による近代土木遺産に選定されています。

戦災により、今も焼け焦げた跡が残っており、震災により、親柱4本中3本が崩落しました。戦災と震災の記憶を風化させないようにと、残った1本の親柱に3月(戦災)と1月(震災)の星座を施し、モニュメントとして整備しています。

また、親柱にはブロンズ製のカタツムリが多数置かれています。カタツムリは、きれいな空気と水のある場所にしか生息しないことから、その願いをこめて取り付けられました。



大輪田橋



ちょっと注目!



—「平清盛」にちなんだ橋—



清盛橋

当初は、運河に架かる橋の中で高松橋から数えて第5番目の橋という意味で、「第5橋」と呼ばれていましたが、地域の方々の要望で「平清盛」にちなんだ橋へ改名されました。橋の両側に、「源平合戦図屏風」のレリーフがはめられています。

新川橋

平成25(2013)年に架け替え工事が行われた際、地域の方々の要望で平家のイメージカラーである朱色に塗り替えられました。

楠木正成像 II 大楠公像 (湊川公園)

福海寺

大楠公六百年祭を記念して齊藤素嚴作の大楠公像が湊川公園南部に建てられました。

公園北部に移されていましたが、公園の再整備に伴い、再び南部にもどることとなります。



湊川神社
(神戸市中央区)

湊川の戦いで自刃した「楠木正成」(大楠公)と、その子「正行」(小楠公)が祀られており、兵庫県初代知事である伊藤博文が創建に尽力しました。徳川(水戸)光圀が建てさせた墓碑があり、「嗚呼忠臣楠子之墓」の文字は光圀の筆によるものです。また、自刃の場が本殿の西側奥にあり、墓碑とともに国的重要文化財史蹟に指定されています。



大楠公御墓所

地下鉄海岸線 ハーバーランド駅

地下鉄海岸線 中央市場前駅

湊川の合戦のときは、楠木正成が会下山周辺に本陣を置いたと伝えられています。会下山公園にある「楠木正成本陣の碑」に刻まれている「大楠公湊川陣之遺蹟」の文字は日露戦争でも活躍した東郷平八郎元帥の筆によるものです。



楠木正成本陣の碑
(会下山公園)



足利尊氏公福海寺御詠歌



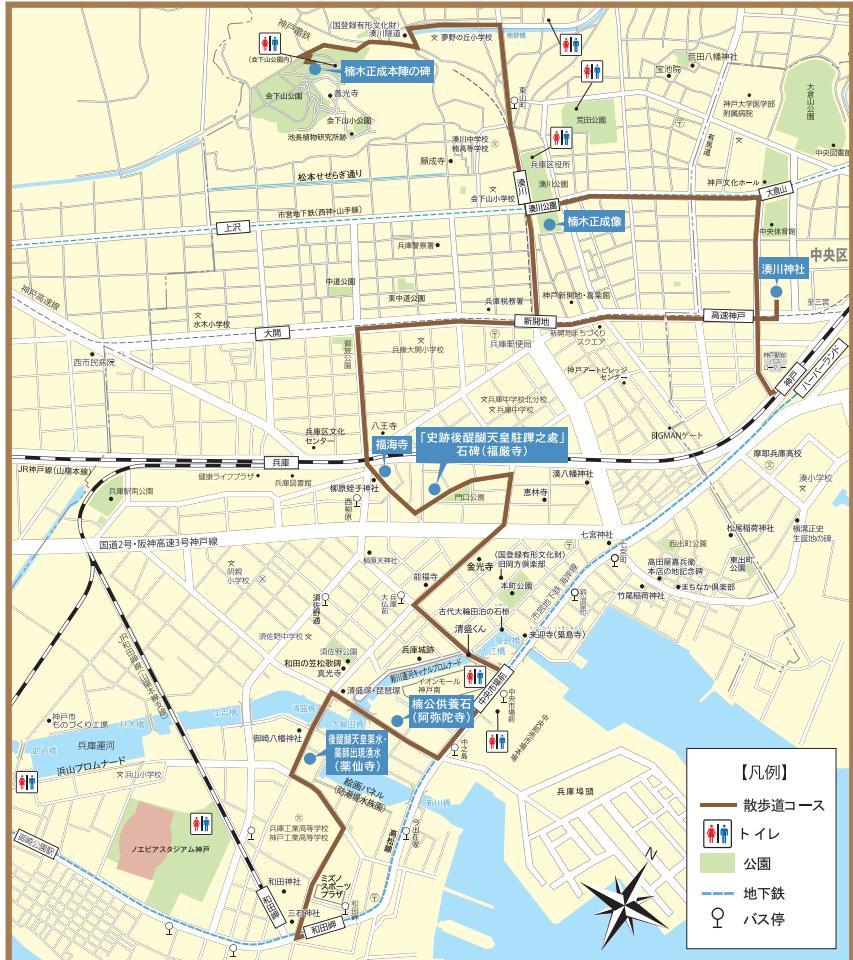
開基征夷大將軍足利尊氏公石碑

太平記合戦図

楠木正成と南北朝の争乱コース

鎌倉時代から室町時代にかけては、鎌倉幕府の滅亡や後醍醐天皇の親政、足利尊氏の反乱、室町幕府成立など、戦乱の時代を迎えます。

ひょうごのまちは、楠木正成が活躍した後醍醐天皇方と足利尊氏が率いる武将方による「湊川の戦い」の主戦場となりました。



地下鉄海岸線
ハーバーランド駅

湊川神社
(中央区)

楠木正成像
(湊川公園)

楠木正成本陣の碑
(会下山公園)

福海寺

「史跡 後醍醐天皇駐蹕之處」石碑
(福厳寺)

楠公供養石
(阿弥陀寺)

後醍醐天皇薬水・
薬師出現湧水
(藥仙寺)

地下鉄海岸線
和田岬駅

後醍醐天皇が隠岐から京へ還幸の途中、福厳寺に立ち寄って駐留されたことを示しています。楠木正成をはじめとする数千の公卿や武士が天皇をお迎えにあがったと言われています。



「史跡後醍醐天皇駐蹕之處」石碑（福嚴寺門脇）

ふくごんじ



湊川の合戦で「魚の御堂」に本陣を置いた足利尊氏たちが、敗れた楠木正成の首を置いて首あらためをした石だと伝えられています。黒田長政の神戸別邸にありましたが、同寺に寄贈されました。

楠公供養石
(阿弥陀寺)



地下鉄海岸線 中央市場前駅

地下鉄海岸線 和田岬駅

地下鉄海岸線 御崎公園駅



後醍醐天皇御薬水・
薬師出現古跡湧水の碑
(薬仙寺)

後醍醐天皇が隠岐から京へ還幸の途中、福厳寺に駐留されたおりに、薬水を献上したことから薬仙寺の名を賜ったとも伝えられています。

西国街道コース

西国街道は、かつては大名の参勤交代路でした。

「ひょうご」には宿泊施設である「本陣」が設けられ、多くの人が往来する陸上交通の要所としてにぎわいました。街道の道筋自体は変わってしまったものの、昔の雰囲気をしのばせる神社や仏閣、そして道標(道しるべ)が残っています。



JR兵庫駅

柳原惣門跡
の碑

札場の
辻跡



湊口惣門跡の碑
※迷い子のしるべ建て石

新開地
6丁目道標

JR神戸駅



柳原惣門は、西国街道の兵庫のまちに出入する西の玄関口でした。近年の発掘調査で、元禄9(1696)年に作成された絵図とほぼ一致する場所から惣門の跡が発見されています。また惣門を入ってすぐの場所にある柳原蛭子神社の脇には明治維新まで高札を掲げる札場がありました。

迷い子のしるべ建て石



柳原惣門をくぐって、兵庫津に入ると、南仲町の辻に出ます。ここは、兵庫宿の中心地に当たり、大きな高札場(幕府の布達等を掲示する場所)があったので、俗に「札の辻」とか「札場の辻」とも呼ばれていました。兵庫の高札場は、ことと東西の惣門と、来迎寺(築島寺)前との四ヶ所にあったそうです。「右 和田御崎、左 築嶋寺」の標石も移設されています。



札場の辻跡



西国街道は元町通へと続きます。

新開地 6 丁目道標

日本遺産認定!! 高田屋嘉兵衛コース

兵庫津の大偉人!「高田屋嘉兵衛」

高田屋嘉兵衛は、江戸時代後期に兵庫津で活躍した廻船業者です。淡路島で生まれ、兵庫津に出て樽廻船の水主(かこ)となり、後に廻船商人として独立。エトロフ島を開拓して多くの漁場を開くなど、廻船業と漁場運営で巨額の財を築きました。

平成30年5月、北前船寄港地として、神戸市が日本遺産「荒波を越えた男たちの夢が紡いた異空間～北前船寄港地・船主集落～」の認定を受けました。兵庫区内には3箇所あります。



市バス③系統
「七宮町バス停」

高田屋嘉兵衛顕彰碑
(竹尾稻荷神社)

★高田屋嘉兵衛
本店の地記念碑

高田屋嘉兵衛記念館
(まちなか俱楽部)

★高田屋嘉兵衛の献上燈籠
(西出町鎮守稻荷神社)

七宮神社

★工楽松右衛門の顕彰碑
(八王寺)

JR兵庫駅

西出町鎮守稻荷神社

平経俊の五輪塔

平清盛の甥で一の谷の合戦に散った平敦盛の兄の平経俊の五輪塔があります。子どもたちの守護神「夜泣きの神様」として信仰されています。



高田屋嘉兵衛の献上燈籠

高田屋嘉兵衛が、海上安全を願って献上した石燈籠。燈籠には、「兵庫津高田屋手船中文政七稔歳次甲申十二月」と書かれています。文政7(1824)年にはすでに淡路に引退しているのですが、育ててくれた兵庫を思いやる心を感じます。平成30年に日本遺産の認定を受けました。



工楽松右衛門の顕彰碑（八王寺）

北前船の船主であり、帆布の製造法を発明した「工楽松右衛門」の顕彰碑があります。松右衛門が「帆布の父」と称されていたことから、この顕彰碑は帆布を両巻きにした形になっています。平成30年に日本遺産の認定を受けました。



兵庫木遣保存会

兵庫津繁栄時に浜で働く船大工たちが作業の合間に歌っていた唄が、そのまま七宮神社の祭りで唄われ、「兵庫木遣音頭」のもととなり、保存会により現在に引き継がれています。



高田屋嘉兵衛本店の地記念碑

高田屋の倉庫が立ち並んでいたと伝えられる周辺に、地域の方により案内板と記念碑が設置されています。平成30年に日本遺産の認定を受けました。



高田屋嘉兵衛顕彰碑 (竹尾稻荷神社)

昭和28(1953)年に地元有志により入江小学校の門脇に建立されましたが、学校の統廃合により平成5(1993)年にこの神社に移設されました。



市バス③系統「七宮町バス停」



開館日:水曜日
開館時間:13:00~15:00

高田屋嘉兵衛記念館

(まちなか俱楽部)



平成13(2001)年10月に、地域の「歴史資料館」として開館しました。高田屋嘉兵衛の資料を始め、神戸みなどの祭のポスター、兵庫津絵図、明治時代の和船ランプ等珍しい資料や貴重な作品が展示されています。前の歩道には、嘉兵衛にちなんだ北前船のタイルが埋め込まれています。

【問合先】六條さん ☎078-671-6600



文政九年の手水鉢
鉢に「文政九丙戌年仲冬浣日」という記年銘のある珍しい手水鉢です。丙戌年は1826年にあたり、仲冬は11月をあらわしています。

まちかどスポット



浮きドック

古来より港町として栄えてきたこの辺りでは、船舶に関する産業が多く活気づいていました。エンジンやスクリューの修繕・点検、船底についた貝殻などの除去、船体の塗装など船の修理を行う「船の病院」=「浮きドック」もいくつありましたが、現在兵庫区では鹿瀬造船と新神戸ドックを残すだけとなっています。船がドックに入っている様子は迫力があり、ドックならではの船の姿を見ることができます。

ひょうごのビリケンさん

ビリケンは、大阪の通天閣にあるものが有名ですが、これは戦前に行方不明になり、昭和55(1980)年に安置された複製品。ところが、兵庫区には隣り合うまちに戦前のビリケンが一體ずつあり、非常に貴重なものです。



ビリケンさん
(東出町
松尾稻荷神社)



ビリケンさん
(西出町
鎮守稻荷神社)

東出町のビリケンさんは、もともとは大正時代に洋食屋のご主人が客寄せのために作らせたものです。大人気となりましたが、その人だかりのため、客が店に入れなくなってしまったことから、神社に奉納されたものです。現在では、神社の福の神「松福様」として参拝者の熱い信仰を受けています。

平成17(2005)年に地域の方により発見されたビリケンさん。腹部に直径約13cmのくり抜いた穴があり、「永政天大」「昭和五年十月五日」「ビリケン菩薩」と書かれた小石が入っていたため、「ビリケンさん」と呼ばれるようになりました。普段は社殿の中に保管されており、扉のガラス越しに見ることができます。



まちあるきに疲れたら、ちょっと一息… お好み焼き屋「ひかり」

日本で初めてお好み焼きを海苔で巻いたお店です。数種類をブレンドしたこだわりのソースも自慢!

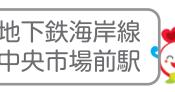
店内には、イチロー選手がオリックス時代にビリケン参りの際に立ち寄った写真も飾られています。

開港コース

「大輪田泊」から「兵庫津」へ、そして「神戸港」開港。

当初、幕府が諸外国との間に調印した「修好通商条約」で決められた開港地は、「兵庫津」=「兵庫港」が対象でした。その後、地形等の理由から「神戸港」開港となりましたが、兵庫津やその周辺では近代産業を支える造船所が創業します。

さらに、明治期の神戸三大土木事業である烏原貯水池や湊川隧道の建設、兵庫運河の開削などが行われました。



開港コース



幕末期に外国船の襲来に備え、勝海舟の設計に基づき江戸幕府が建造しました。西宮など4ヶ所に同型の砲台が建設されましたが、内・外部ともに当時の面影を残しているのは和田岬砲台のみとなっています。大正10(1921)年に、兵庫県下における国指定史跡第1号に指定されました。

一般公開：毎月第2木曜日

三菱重工業(株)神戸造船所工場敷地内にあるため、徒歩では入れません。事前にお問合せください。

【問合先】

ダイヤモンドオフィスサービス(株) 神戸ビジネスセンター 業務グループ

TEL: 078-672-4820 (時間10:00~12:00、13:00~16:00 土日、祝祭日、弊社休業日は除きます。)



兵庫城から兵庫県庁への
うつりかわり

兵庫城は天正8(1580)年に池田恒興によって築造された城です。元和3(1617)年に兵庫が尼崎藩領となると、この地には同藩の陣屋がおかされました。そして明和6(1769)年に幕府領となってからは勤番所が設けられ、大坂町奉行所から与力や同心が派遣されました。その後、慶応4(1868)年、初代内閣総理大臣となる伊藤博文が初代兵庫県知事に任命され、この地には兵庫県庁が設置されました。



兵庫城跡の石碑
(最初の兵庫県庁の地)

慶応3年12月7日(1868年1月1日)に開港した神戸港。平成29(2017)年には開港150年を迎えたが、兵庫区には、大正7(1918)年に開港50年を記念して、大阪毎日新聞社から寄贈された石碑があります。御影石を組み立てたものに、ランタンやライオンを形どった蛇口がついており、堂々とした風格があります。

和田岬砲台

明治期の神戸三大土木事業

古くから氾濫を繰り返した旧湊川の付け替え工事により、明治34(1901)年に誕生しました。創設時は延長約680m、幅7.3m、高さ7.7mで、当時としては、世界最大級の断面規模でした。自動車も重機もない時代に、つるはしやシャベルで掘り進み、人の手で約450万個の煉瓦を積み上げる作業により完成しました。その後、平成12(2000)年に新湊川トンネルが完成したことにより、河川トンネルとしての役目を終えましたが、現在は、近代土木遺産として保存され、第2の人生が始まっています。平成31(2019)年に国登録有形文化財に登録されました。



【一般公開】

毎月第3土曜日
13:00~15:00

公開中にミニコンサート等が行われます。

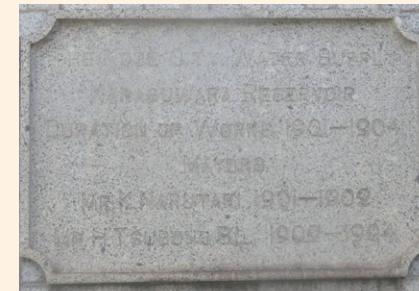
【通り抜け】

1年に1回(11月)土木の日にちなんで、普段公開していない隧道の奥まで歩いて通り抜けするイベントが開催されています。

【問合先】湊川隧道保存友の会事務局 担当:市成(いちなり)さん

【問合先】TEL : 090-5255-6288 mail: info@minatogawa-zuido.com

湊川隧道（会下山トンネル）



神戸市水道の創設工事の一環として奥平野浄水場や北野浄水場、布引貯水池などに続き建設されました。立ヶ畠堰堤の堤体は、平面半径181.81mのアーチ状をして優美な姿となっています。堤体の中心はすべて0.3m大の粗石及び栗石モルタル積みとなっており、平成10(1998)年に国の登録有形文化財に登録されています。

なお、「烏原」の地名は、当時は「からすわら」と呼ばれていたようで、堰堤の碑文(英文表記)には「KARASUWARA RESERVOIR」と刻まれています。

烏原貯水池



兵庫区南部には、国内最大級の運河があります。「新川運河」「兵庫運河(本線)」、「兵庫運河支線」「姫藻島運河」(長田区)「新湊川運河」(長田区)の5つの運河の総称を「兵庫運河」と呼んでいます。

新川運河

開港当時、和田岬は船の難所で海難事故が相次いだことから、「神田兵右衛門」によって、和田岬を迂回するバイパスとしての運河の開削が計画されました。ところが、この工事は予想外に費用がかかり、兵右衛門は私財を投げ打って明治9(1876)年に計画の一部である半円形の運河を完成させました。これが「新川運河」で、運河に取り囲まれている所は、「中之島」と呼ばれています。

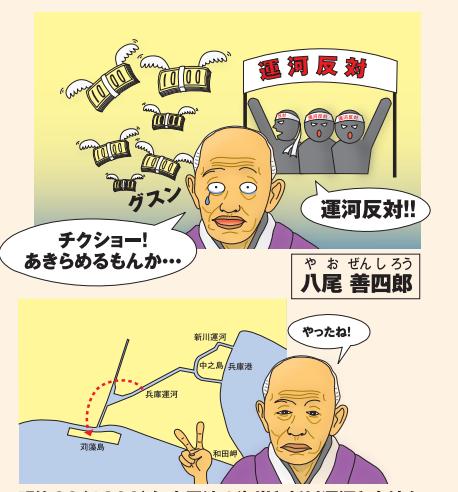


明治7(1874)年「新川社」を設立 運河の工事を開始
こうだ ひょう えもん
神田 兵右衛門



兵庫運河(本線)

運河の開削は「八尾善四郎」に引き継がれることになります。予想以上の労力と費用がかかったり、運河により不利益が起るのでは…と誤解した地元の人たちの反対等、幾多の困難にあいながら、明治32(1899)年に我が国最大級の規模の運河を完成させました。



明治32(1899)年東尻池の海岸と新川運河とを結ぶ
兵庫運河完成後、掘った土で海を埋め立てて、姫藻島が誕生

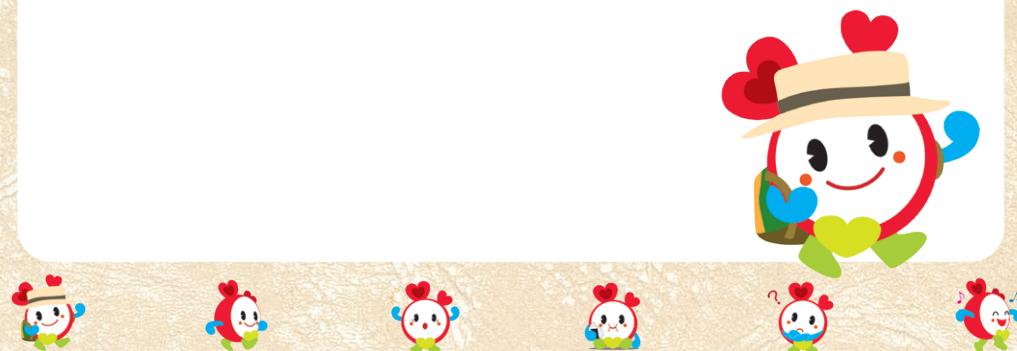
ひょうごんが「自然のみち」

ハートンが「オススメする

ひょうごく「自然のみち」

兵庫のまちには、山麓部の山林・鳥原貯水池・新湊川、区の中心部にある四季の表情豊かな公園、南部にある新川・兵庫運河などのウォーターフロントといった身近な自然がたくさんあります。その自然に触れるエリア、コースをご紹介します。

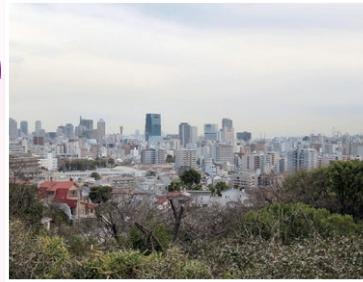
1. ひょうごの眺望 34~
2. ひよどり展望公園～背山ハイキングコース 36~
3. 鳥腹貯水池周回コース「水と森の回遊路」 39~
4. 兵庫運河コース 42~
5. 会下山公園で遊ぼう! 45~



ひょうごの眺望



氷室町付近



会下山公園

神戸らしい眺望景観50選のひとつ。山麓リボンの道沿い、氷室町あたりの眺望景観で、市街地と急激な高低差のあるがけ地際の道沿いにある住宅の間や、屈曲した道の先に神戸から兵庫の市街地が展開します。

神戸らしい眺望景観 50選・10選

平成20(2008)年2月に、市民の皆様から神戸らしい眺望景観の募集を行い、「神戸らしい眺望景観50選・10選」を選定しました。



① 会下山公園

ひょうごの「さくら」



② 雪御所公園付近



③ 夢野の丘
小学校前



④ 宇治川沿い



⑤ 水の科学
博物館



⑥ 厳島神社



⑦ 清盛塚前
⑧ 御崎公園
(夜桜ライトアップ)



ひよどり展望公園～背山ハイキングコース

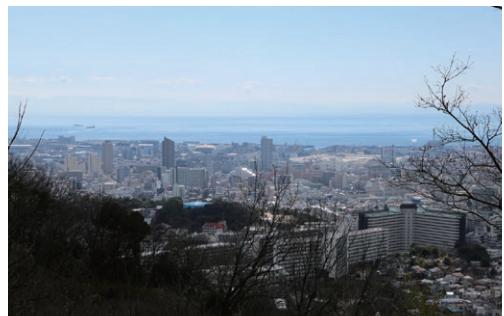
長い階段や坂道がありますが、全体的にゆるやかです。

案内看板や案内標識も整備されているのでいろいろなコースを楽しんでください。

今回は、ひよどり展望公園から背山ハイキングコースを通って烏原貯水池亀の甲広場に抜ける道をご紹介します。

〈ひよどり展望公園〉

標高210m地点より、海側には市街地や瀬戸内海を、山側には六甲全山縦走路のうち、高取山、菊水山、鍋蓋山、再度山、摩耶山を望むことができます。



展望広場からの眺望



途中、あずま屋で
一休み。



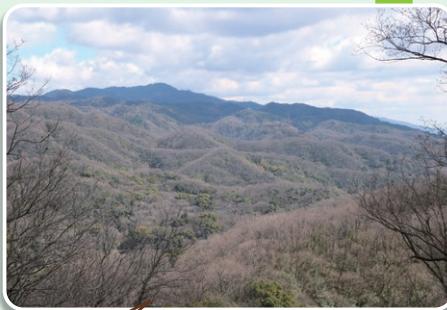
3月～7月頃まで
ウグイスが鳴い
ています。



来た道を戻って、
標高210m地点を
目指します。



展望広場に行くため、
まずは、右へ。
左に行けば、
標高210m地点です。



少し急な坂を登ると、案内看板が
見えてきます。ここを右へ。



標高210m地点。
山々に高低差があり、
稜線がきれいに見え
ます。



神戸市バス⑥⁵系統、
阪急バス⑯⁰⑯¹系統「滝山町」
バス停下車。コンビニの横から入ります。



背山ハイキングコース
START



背山ハイキングコースを通って、
鳥原貯水池「亀の甲広場」に向かいます。



途中、福壽院
(夢野大師・石大師)
の裏道を通ります



福壽院
(夢野大師)

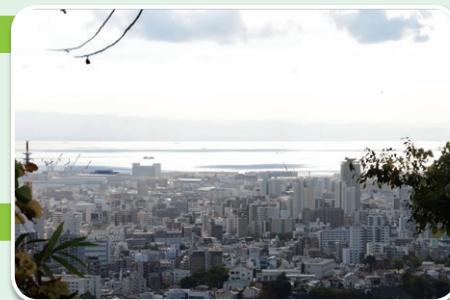
木漏れ日の中、鳥のさえずりが聞こえます。



湊川改修工事の際に掘出された石仏をお祀りするため、開山和尚がこの山を開いて建てたと言われています。「奥の院」には、その石仏を始め、100体近くの石仏があります。その一つ一つが靈場となっており、「チチ靈場めぐり」ができます。



鳥原貯水池が
見えてきました。



神戸空港の滑走路も見えます。



**亀の甲広場
GOAL**

鳥原貯水池周回コース「水と森の回遊路」

鳥原貯水池の周囲は「水と森の回遊路」として整備されていて、気軽に散歩道として親しまれています。一周約2.7kmの回遊路には「花の休憩所」や「水辺の休憩所」などもあり、平坦で歩きやすいコースです。国の登録有形文化財に登録されている立ヶ畠堰堤を見ることもできます。まちから数十分で、自然を満喫できます。樹々の葉の音、小鳥の鳴き声、小川のせせらぎなど、五感を刺激してくれる自然にどっぷりと包まれ、心と身体がゆっくりと癒されるコースです。





新川運河キヤナルプロムナード

兵庫運河コース

国内最大級! ひょうごのウォーターフロント「兵庫運河」をのんびりと散策しましょう。心地よい風が頬をくすぐります。



地下鉄海岸線
中央市場前駅

新川運河
キヤナルプロムナード

ハートン水門



防潮堤
水族園

JR和田岬線
旋回橋

浜山
プロムナード

地下鉄海岸線
御崎公園駅

地下鉄海岸線ハーバーランド駅

地下鉄海岸線 中央市場前駅

地下鉄海岸線 和田岬駅



ハートンから
ひとつこと!

毎年秋には兵庫運河祭が
開催されます。皆さん、
是非来てくださいね。



ハートン水門
おっかな
ハートン
がいります。

平成5(1993)年に、市民に親しまれる運河沿いの散策道として整備され、平成22(2010)年に改修されて現在の形になりました。静かな水面を見ながら散策していると、ボチャンという音と共に「ぼら」が飛び跳ねる姿も見られます。

市民の憩いの空間としてイベントなどにも利用されています。

平成29(2017)年からはライトアップも始まりました。色とりどりの光が運河の水面に反射し、素敵な雰囲気となっています。



防潮堤水族園

運河沿いに平成18(2006)年にオープンした「防潮堤水族園」。約300mにわたる防潮堤に「水族園」をテーマにした小中学生やイラストレーターの絵画パネルが飾ってあります。

-兵庫運河で真珠を育ててみませんか?-

小学生親子を対象にアコヤ貝の育成作業を通じて生物の生命の大切さと環境が及ぼす影響を体感し、真珠という自然の恵沢を得ることで、自然のすばらしさを理解するという活動をしています。



問合先⇒<http://sea.ap.teacup.com/hyougounga/>



主な年間スケジュール

- 4月:会員募集
- 6月:移植式(貝に核を入れます)
- 8月:夏休み自由研究
- 11月下旬~12月上旬:浜揚式
(貝から真珠を採り出します)
- 2月:成果発表会
(研究発表、採れた真珠を使ったアクセサリー作り等)



JR和田岬線は、もともとは貨物線として整備されました。JR兵庫駅と和田岬駅を結ぶ単線で、かつては三菱重工業への引込み線となっていました。現在は貨物輸送は廃止され、朝夕の時間だけ客車が運行しています。そのJR和田岬線の鉄橋で、日本で最も古い可動橋です。下を流れる兵庫運河を航行する時に旋回していましたが、船の航行が減少したため、昭和3(1928)年に固定されました。

J R 和 田 岬 線 旋 回 橋



プロムナードにはオリーブの木が植えられており、ゆったりとした気分で散策できます。夜間のライトアップが行われています。令和2年度には、砂浜が整備される予定です。

地下鉄海岸線和田岬駅

地下鉄海岸線御崎公園駅

地下鉄海岸線苅藻駅

会下山公園で遊ぼう!

さくらの名所、立派な樹木、神戸らしい眺望景観10選、ウォーキングコース・テニスコートあり、歴史的資源あり、なんと地下には隧道もある、そんな公園がまちの中央部にあります。遊具広場もあり、小さなお子さんも楽しめます。

地下鉄西神・山手線上沢駅下車、上沢7丁目の交差点を北上し、市立神港橋高等学校前を通って、坂を登り切ったところの右側に入口があります。

遊歩道が四方八方に伸びているので、入口以外のところからも出入りできます。

まちがどスポット

牧野公園(会下山小公園)

会下山公園のすぐ近くに「会下山小公園」があります。

「牧野富太郎」の植物研究所があったことにちなみ、「牧野公園」の愛称で親しまれ、この公園に続く坂道は「牧野坂」と呼ばれています。公園内には植物研究所跡の碑や牧野氏が常宿していた「会下山館」の門柱石を設置し、夫人の名がついた「スエコザサ」をはじめ、氏にちなんだ植物が植栽されています。



牧野富太郎ってどんな人?

「日本の植物学の父」といわれ、多数の新種を発見し命名も行った近代植物分類学の権威です。全国を踏査して集めた標本は約50万点、2500種以上の植物を命名し、新種も600種あまり発見しました。日本で最初に植物図鑑を作成し、今でも改定を重ね出版され続けています。神戸の資産家・池長孟の支援を受け、大正7(1918)年から昭和16(1941)年まで現在の会下山小公園に植物研究所をかまえていました。





「海員萬靈塔」



ジョギングコース スタート地点
公園1周1130m



ここでやっています! 会下山プレーパーク

幼児、小学生のみなさん!

「神戸らしい眺望景観10選」 毎月第4土曜日は会下山に集合～。

プレーパークは子どもたちが自分で遊びを作る遊び場です。みんなで一緒に楽しみましょう!

[問合先] 会下山プレーパークの会 担当:手取さん
078-531-7296
E-mail:tedori@cc.osaka-kyoiku.ac.jp



至長田

神戸電鉄

至湊川

法恩寺

夢野第4号線

東広場

北広場

休憩所

遊具広場

中央広場

健康広場

南広場

遊具広場

休憩所

遊具広場

休憩所

遊具広場

善光寺

サクラの見どころ



楠木正成本陣の碑



牧野富太郎が神戸で常宿していた
「會下山館」の門柱石

会下山小公園
(牧野公園)

研究所の形をイメージした
パーゴラ



会下山プレーパークってどんなことするの?

夏は水遊び。大きなプールでの水の掛け合い。斜面に張ったブルーシートに水を流すウォータースライダー。

冬はたき火。大きな鉄の箱の中で、葉っぱや枝を燃やしたり、竹にパン生地を巻き付けてパンを焼いたり。

普通の公園ではできないことが、ここでは経験できます。

のこぎりを自由に使って廃材でつくる木工コーナー、ハンモックや滑車ロープなどのロープ遊びのコーナーも人気です。

お腹が空いたら自分たちで作るごはんやおやつ! 豚汁、流しそうめん、ピザ、バウムクーヘンなどなど。子どもからはお金は頂きませんが、大人はちょっと材料費のカンパをしてくれるとうれしいです。



ハートンがオススメする



ひょうごく「まちの魅力」

兵庫のまちは「歴史ある」「身近な自然」「海や川・運河」「人情ある」「下町情緒」「にぎわいある商店街」「大衆芸能」「スポーツ環境」等、いろいろなことばで表すことができます。魅力ある「ひょうご」を紹介します。

1. 大衆芸能のまち「ひょうご」 49~
2. 映画好き集まれ～シネマのまち「ひょうご」 51~
3. 「ひょうご」のアート 53~
4. 神戸の台所－神戸新鮮市場－ 54~
5. 神戸市中央卸売市場本場 56~
6. ノエビアスタジアム神戸 58~



大衆芸能 のまち 「ひょうご」

兵庫区には、下町情緒・昭和のかおりが残るまちが多く存在し、その「レトロ」な感じが区の魅力のひとつを作っています。その中の大衆芸能のまち「ひょうご」をご紹介します。

かつての新開地は「東の浅草・西の新開地」と謳われる一大娯楽街でした。芝居や寄席、映画を見た後で食事や買物をするというのが、新開地の楽しみ方の定番でしたが、昭和51(1976)年に神戸唯一の演芸場「神戸松竹座」が閉館しました。

そして、2014年夏、当時の上方落語協会会长の「神戸あたりにも上方落語の定席を」という発言に対し、商店街の若手が送った一通の手紙がきっかけで、神戸新開地・喜楽館ができました。昼は上方落語の定席、夜は貸館も行っており、東西落語や講談、演芸やダンス等幅広く楽しむことのできる演芸場です。

[昼 席] 14時～16時(予定)、貸館: 17時～22時

[問合先] 神戸新開地・喜楽館 ☎078-335-7088(11時～19時)
HP: <https://kobe-kirakukan.jp/>



これであなたも「寄席ツウ!?」

一番太鼓

開場とともに打ち鳴らす太鼓のこと。お客様がたくさん入りますように、「どんと来い、どんと来い」と叩きます。



お茶子

演者が入れ替わる合間に袖から現れ、座布団を高座に運んだり、演者の名前の書かれた「名ビラ」をめくる等々、舞台転換する女性。



見台(けんだい)

演者の前に置く小さな机
小拍子(こぱうじ)
普段は見台の上に置かれており、鳴らすときは左手で小拍子を持ち、見台を打つ
膝崩(ひざかくし)
演者のひざを隠す小さな衝立



神戸新開地・喜楽館

昭和21(1946)年に、新開地の実演劇場として誕生した『新開地劇場』。現在の劇場は、阪神淡路大震災を乗り越え、平成7(1995)年12月に柿落とし公演を披露した新劇場です。

舞台の機構やセットが充実しており、背景だけでも100種類近くあります。また緞帳は西陣織で、職人が1年以上かけて織り上げた自慢の品です。

劇場の専属劇団はなく、人気のある劇団を年間10~11程度招いて上演します。1回の公演は3時間半程度で、顔見世ショー、芝居、歌謡舞踊ショーと続きます。

演じる役者と観客との距離が大変近く、舞台と客席が一体となり臨場感溢れる空気が生まれるのが特徴です。ショーの途中にも「座長!」などの掛け声があちらこちらから飛びます。ファンからの「おひねり」も大衆演劇の醍醐味です。

芝居の演目は日替わりのため、それを楽しみに毎日劇場に通う常連さんも多く、人気劇団の公演の時には、劇場前にチケットを求める長蛇の列が見られます。

終演後には劇団総出でお客を見送る恒例の「送りだし」があり、先ほどまで舞台で演じていた役者が気軽に握手や記念撮影に気さくに応じてくれ、見送ってもらえるのでとても親近感がわきます。



[住 所] 神戸市兵庫区新開地5丁目2-3

[日替り公演](入替制)

昼の部 12:00~15:30
夜の部 17:30~21:00

[料 金] 大人 2000円
65歳以上 1800円
小人(3歳~小学生) 1200円

*チケット販売は、開演時刻の1時間前より。

[問合先] 078-575-1458



新開地劇場



映画好き集まれ～
シネマ
のまち
「ひょうご」

ばくーだ
案内!

昭和30(1955)年頃には、約1kmの通りに20件以上の映画館がひしめいていた新開地。映画評論家の故淀川長治さんが足しげく通った地としても知られています。今でも、名画座2館とミニシアター1館があり、合わせると上映ラインナップのバラエティは全国でも類をみない“シネマストリート”となります。



ばくー

映画が大好きだから、映画がたくさんあるシネマストリートによく出没するよ。映画関連のイベントや地域の行事などに参加しています。

「ばくー」いいます。
大好物の映画がある映画館を紹介するよ。
見かけたら声をかけてね。

「ばくー」紹介

名前:ばくー

特徴:映画を食べるためには映画館によく出没する

twitter アカウント名

ばくー@baku_cinema

Facebook アカウント名

ばくー

シネマストリートには、全国でも少なくなった名画座2館とKAVCシアターがあり、バラエティ豊かな上映ラインナップをお楽しみいただけます。あなたの大事な1本、1シーンを探してみてください。

夏には、近隣のライブハウスや飲食店と共にシネマストリートフェスを開催。映画にライブに食べ歩き! まち全体が盛りあがります。



昭和32(1957)年から新劇会館→シネマしんげき→Cinema KOBEと歴史を刻んでいます。迫力の大スクリーンと重厚な音響が自慢!

選りすぐりの話題作や神戸未公開作品をセレクトして、日中は、2本立てで上映しており、どちらの映画からでも自由に観ることができます。又、夜更かし企画として、ちょっとコアな作品をレイトショーで上映しています。日中とは違った作品をお楽しみください。

住 所:神戸市兵庫区新開地6-2-20

リフレ神戸101

電 話:078-531-6607

定休日:年中無休

その他:全席自由席、入替えなし(途中入場可)

チケット1枚で2作品の鑑賞可



「KAVCキネマ」として、年間約100本の映画を上映しています。世界の名作・話題の新作・ドキュメンタリー・アニメーション・カルトな1本と、多彩なプログラムが用意されています。

住 所:神戸市兵庫区新開地5-3-14

神戸アートビレッジセンターB1F

電 話:078-512-5500

定休日:毎週火曜日(火曜が祝日の場合は翌日)

年末年始(12月28日~1月4日)



昭和46(1971)年に開館した名画座です。ロードショーが終了した作品の中から厳選した作品を、「2本立て」・「入替えなし」で上映しています。

上映作品は、年間200本以上の映画を観るという支配人が、毎回テーマを決めて選ぶこだわりの作品ばかりで、内容はもちろん、知名度の高い作品といい作品だけど知名度の低い作品を組み合わせるなど、組み合わせの工夫もされています。

また女性客が多いのも特徴で、女性優先座席も用意されているので、お一人や初めての方でも気軽にに行くことができます。

随所に映画を楽しむ工夫がされており、根強い「バル shin こくらん」が多いのもうなづけます。

住 所:神戸市兵庫区新開地

1-4-3

電 話:078-575-7879

定休日:年中無休



映写室の見学ができます!
希望の方はスタッフの方に声かけしてください。



「ひょうご」のアート

好きなものに囲まれてのんびりとした時間を過ごす。至福の時ですね。おいしい飲み物があれば、さらに幸せ。あなたの居心地の良い空間を見つけてください。

演劇・美術・映像・音楽等を、創りたい・発表したい・鑑賞したいという人々を繋ぎ、多くの人々が気軽に訪れて交流する拠点として、平成8(1996)年4月に開館しました。KAVC(かぶっく)の愛称で親しまれています。ギャラリー、劇場、アトリエやスタジオなどの施設を併設しており、様々なアーティストたちの制作・練習・発表の場を提供している「人とまちを繋ぐアートスペース」となっています。



住 所:神戸市兵庫区新開地5丁目3番14号

電 話:078-512-5500

営業時間:10:00~22:00

定休日:火曜日(火曜が祝日の場合は翌日)・

年末年始(12月28日~1月4日)



新開地商店街には遊びゴコロいっぱいのアート作品が隠れています。シンボルゲート『BIG MAN』は、戦前新開地を訪れたというチャップリンがモチーフ。帽子や靴のかたちの車止めはまるでBIG MANの落とし物。ポートピア前の『ガリバーの椅子』や、日比野克彦による路面デザインも知る人ぞ知るアートです。ラウンドワンの建物は、「西の帝国劇場」と称された初代・聚楽館がモチーフに。壁面には「SHURAKUKAN」「SHINKAICHI」「KOBÉ」などの文字がモザイク模様になっています。



「神戸の台所」 神戸 新鮮市場

地下鉄湊川公園駅から地上に上がれば、そこが湊川一帯に広がる「神戸新鮮市場」の南口で、北へ伸びる約1kmの間に、約500の店舗がぎっしり並んでいます。「神戸の台所」と言われ、毎日、たくさんの買物客でにぎわっています。

神戸・湊川から生まれたミナトガワニだよ!

頭に友だちのガッコちゃんを乗せ、神戸新鮮市場で大活躍中。イベントに出かけると子どもたちに取り囲まれるんだ。ボクを見かけたら声をかけてね!友達になろうよ、よろしくね。神戸新鮮市場の魅力は、ただ物を買うだけでなく、「人情味あふれる空間」もあるんだ。みんな、是非来てね。



東山商店街

品質・安さ・品揃えの三拍子が揃っています。通路をまっすぐに歩けないほどにぎわいぶりで、お店のあちこちで威勢のよい声がとびかっており、会話も楽しみのひとつです。

目利きの仲買人や料理人らプロが買出しに来る『本物』がある、まさに神戸の台所です。



マルシン

「ヨソにはない」品物を並べ、関西ばかりか東京あたりから買いにくるご贔屓さんもいる伝統ある市場です。

「どうやって食べるの?」「何がおすすめ?」おしゃべりだけでも、笑顔で返してもらえます。

トイレ、赤ちゃん休憩室完備、子育てやお買物情報も満載。通路はフラットで、ベビーカーや買物カートも安心して入れます。



ハートフルみなとがわ

店内は明るく、通路はゆったりと広く、レストランスペースや広場も設けられ、ゆっくりと買物できます。

新鮮で質の良い豊富な品揃え、店独自の個性的な店作りやサービスに、昔ながらの市場の良さが残っています。

「昔からずっとここで」の安心感に、「こんなもある」という新しさもプラス。人にも品物にも「ハートのある」お店が魅力です。



湊川商店街

パークタウン・湊川商店街・センタービル・中の筋商店街・湊川プラザの5つの集まりを総称して『湊川商店街』と呼びます。生活に潤いを与えるファッショントラウトのお店が多い商店街です。ブランドを扱うお店から、肌着を含めた日常着まで目的に応じて、何でもそろっています。この品質で、この値段!是非手にとって確かめてください。



毎月第4土・日曜日には、湊川公園・パークタウンにて「湊川公園手しごと市」が開催されています。手しごと・手づくり作家のアート作品を展示販売しており、時間を忘れる程の素敵な出会いがあります!

神戸市 中央卸売市場 本場



本来は小売業者さんのための市場ですが、イベントを通じて、市場が扱う本物の食品を知ることができます。
来て!見て!楽しんで!これであなたも食ツウになれる!?

中央卸売市場の
マスコットキャラクター
ととかな隊



神戸市中央卸売市場って
どんなところ?

- ・兵庫区に「野菜、果実、鮮魚、塩干物」を扱う本場が、東灘区に「青果物、水産物、花き」を扱う東部市場が、長田区に「食肉」を扱う西部市場があります。
- ・神戸市が開設している小売業者さんのための市場で、残念ながら一般の人はここでは購入することはできませんが、本場では、市場で取り扱う本物の味を一般の方に知っていただくため、「食」をテーマにしたイベントを随時開催しています。



交流イベント

魚河岸デー

-魚の美味しさ見つけよう!-

この日は水産仲卸店舗が一般開放され、お買物ができます。

マグロ解体・即売や、お魚さばき教室、模擬セリなど楽しい催しです。

問合先: 神戸おさかな普及協会
078-672-7600



「ととかな隊」で～す。市場の新鮮な食材から生まれました。元気なリーダー魚のととミー、フレッシュで可愛いトマトのトマティー、お茶目で楽しいぶどうのマスカッちょの3人組です。市場のこと、食べ物のことをもっとみなさんにつつてももらいたいので、紹介しま～す。

来て、見て、体験! 学んで、食べて、楽しんで!



中央市場の 料理教室

中央市場の仲卸より直接仕入れた新鮮な食材を使い、子どもから大人まで楽しめる多彩なコースを開催!

- 魚介コース
- 青果コース
- キッズコース
- オリジナル教室
(20名以上の団体向け)



夏休み 小学生親子 見学会

見学会を通して、市場の流通における役割を小学生のみなさんに学んでいただきます。市場でしか体験できないようなことばかりです。



中央市場の 魚果菜塾

ととかなじゅく

食材の見分け方や、保存方法など、それぞれのスペシャリストからお話を聞けます。



どれたて市場クラブ

年会費は無料!
中央卸売市場のファンクラブです。

プロいち押しの旬の食材情報やとっておきのレシピなどのお得情報や料理教室、イベント等の情報をお知らせします。

市場見学会

社会見学を目的とする10～20名までの団体のみ受付しています。1ヶ月前までの申込みが必要です。

(*開市日を原則とし、土・日・祝日、7月中下旬～8月中旬及び12月繁忙期は見学できません。)

専門店・飲食店



詳しくは TEL.078-672-8366 ホームページ <https://kobe-honjo.jp/>

ノエビア スタジアム 神戸

(御崎公園球技場)

球技場としてスポーツをしたり、観たりはもちろん、レストランやスポーツジムを併設、なんと結婚式までできます。1年を通じてたくさんのイベントが行われており、いろいろな楽しみ方ができる注目の施設です。



スポーツ観戦!

2018年に日本初となるハイブリッド芝を導入。芝生の強度が強まり激しいプレーにも耐えれるピッチに生まれ変わりました。スタンドの座席からピッチまでの距離は、最も近いバックスタンド側ではわずか6m。大迫力の臨場感を味わうことができます。普段は、ヴィッセル神戸・INAC神戸・神戸製鋼コベルコスティーラーズのホームスタジアムとして使用されています。「ラグビー・ワールドカップ2019日本大会」の会場としても利用されました。



これ以外にも楽しいイベントがたくさんあります。
是非遊びにきてくださいね!
詳しくは ⇒ <http://www.noevir-stadium.jp>

桜のライトアップ (毎年4月頃開催)



ノエスタ歌謡ショー (毎年10月頃開催)



スポーツチャレンジパーク (毎年10月頃開催)



スポーツフェスティバル (毎年11月頃開催)



足形プロジェクト

一流選手の足形 がレリーフに!

玄関前には、ノエスタで行われた試合やイベントに参加した一流選手等の足形レリーフが飾ってあります。知ってる選手の足形を探してみてください。

